

にこにこ きらきら ゆめにむかって



おとものがわ

学校報 No.37

保護者版

平成 29 年 11 月 24 日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

学習に向かう姿に感動 ～砂川小学校学校視察から～

17日、北海道の砂川小学校から校長先生をはじめ、三名の先生方が視察にいらっしゃいました。全国学力学習状況調査で毎年トップクラスの成績を収める秋田の先進的な教育を学ぶことが目的です。特に国語と算数の授業を参観したいとのことでしたので、国語を2年と5年、算数を1年、3年、6年で行いました。（4年は担任が出張のため不在でした。）

特に感心されていたのは、教室環境や板書等に全校で統一感が見られるということでした。本校では、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、教室前面に掲示物がなかったり、棚等にはカーテンで目隠しをしたりしています。また、椅子には道具入れをかけて物の整理ができるようにしています。これは、子どもたちが他の



ことに気をとられずに授業に集中できるようにという環境面からの配慮です。また、話し合う力を伸ばすために全校で特別活動に力を入れており、各学級に学級活動のコーナーがあります。そして算数では秋田型算数を実践しており、板書構造が統一されています。このような全校での統一感が随所に見られることに感心されていました。



図工の作品などへの子どもたちのコメントや家庭学習ノートの内容や字の丁寧さについても褒めていただきました。

本校の実践が果たしてどのくらい参考になるのか不安なところもありましたが、私たちが当たり前と思っていることこそ、大切にしなければならないことだと改めて感じました。また、保護者や地域の方々の協力があり本校の教育が成り立っていることも、砂川小の先生方との話から感じさせられたことです。この恵まれた環境の中で子どもたちと過ごせていることを喜びとして、一層努力していきたいと思いました。

<砂川小の校長先生からお礼の手紙が届きました>

向寒の候、貴職におかれましては、益々ご清栄にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。北海道は、この度の寒波到来で、辺り一面すっかり銀世界となってしまいました。

さて、この度は、何かと校務ご多用の中、私を含め3名の学校視察訪問を受けていただき誠にありがとうございました。秋田県の実績につきましては存じていたものの、実際に子どもたちや学校の様子に直に触れさせていただき、その素晴らしさに大変感動をいたしました。また、日頃の業務で大変お忙しいにもかかわらず、視察のための資料や具体的にわかりやすい説明、授業につきましても全学級の公開と授業のねらいのわかるプランシートまで準備いただき大変感謝しております。この度の視察での貴重な体験を本校や空知の子どもたちのために還元し、少しでも貴校の実践に近づけるよう本校教育活動の充実や課題解決に向け教職員一同努力して参りたいと存じます。

結びに貴校及び児童・教職員の益々のご活躍をご祈念申し上げますとともに、今後ご指導・ご示唆を賜りますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、お礼とさせていただきます。